

**こほく地区社協だより**

第67号（令和2年1月発行）  
湖北地区社会福祉協議会

事務所：我孫子市中里335-1（スーパーマスタ湖北店 3階）  
TEL/FAX：7187-2551（月～金）  
E-mail：kohoku2551@abiko-shakyo.com（メールアドレス）  
http://kohoku.abiko-shakyo.com/（ホームページ）

私たち社会福祉協議会の基本的理念は「安心とゆとりのまち 住み続けたいまちづくり」です。地域の皆さんと手をたずさえ実現させていきます

◆◇2月～5月の当会関連行事◆◇

ご参加お待ちしております！

行事名	期日	場所	備考
健康マージャン教室	原則毎月第1・3金曜日午後1時～4時	湖北地区社協事務所	2頁参照
シニア楽々講座	3月28日(土)	新木近隣センター	2頁参照
新木おやつこルーム	2月13日・3月12日・4月9日・5月14日	新木近隣センター	3頁参照
おやつこひろば	2月20日・3月19日・4月16日・5月21日	湖北地区社協事務所	10時～11時半
ふれあい サロン	新木 2月休み・3月11日・4月8日・5月13日	新木近隣センター	3頁参照 10時～11時半
	湖北 2月28日・3月休み・4月10日・5月15日	湖北地区公民館	★100円
不登校学習相談会	2月休み、3月10日(火)	湖北地区社協事務所	無料 13時半～

令和2年（2020年）

湖北地区社会福祉協議会会長 年頭のご挨拶



城 会長

皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は元号が平成から令和に変わり、私ども湖北地区社協も昨年3月、「創設20周年」という大きな節目を迎えることが出来ました。これもひとえに20年間支え続けて下さった地域の皆様のおかげと、委員一同深く感謝しております。

ありがとうございました。

新年早々、1月19日(日)には湖北地区公民館で、ささやかに記念事業「新春お楽しみ会」を開催しました。これまでお世話になりました地域の福祉団体、各自治会、学校、老人連合会、民生委員児童委員協議会、新木まちづくり協議会、高齢者なんでも相談室、ボランティア組織など27の団体に、心ばかりの感謝状を贈らせていただきました。

私ども湖北地区社協はこれからも、地域の活性化を図るための企画を立案し、皆様のご理解とご協力を得ながら計画を実行し、「地域の福祉のために」をしっかりと実践してまいります。

今年は「こほく福祉まつり」のような、地域全体を巻き込んだ「地域ささえあい活動」をぜひ実現したいと思っています。それには、地域の皆様のご協力とご参加が不可欠です。

皆様の変わらぬご支援をお願いして、新年のごあいさつといたします。



湖北地区社会福祉協議会  
会長 城 健夫

# こほく福祉まつりご報告

沢山の児童・生徒さんがボランティアで頑張る



マスク3階で展示中

我孫子東高2年関谷君の作品

12月7日(土)は、あいにくの雨でしたが、こほく福祉まつりは、和太鼓龍翔を招いて盛大に開催されました。メインイベントはステージ発表で、湖北中・湖北小・新木小の吹奏楽演奏に、漫才、ダンスのパフォーマンスありで、大いに盛り上がりました。バザーは大人気で、開店前の行列の交通整理が大変でした。この日の主役は、子供たちのボランティアです。呼び込みから、バザーの出張販売まで、多方面で大活躍でした。



大繁盛の綿あめ



赤い羽根共同募金



熱のこもった演奏



バザーの売り子です



絶妙の漫才コンビ

## 健康麻雀教室14期生を募集

飲まない・賭けない・喫わないの三原則で、明るく楽しく語り合いながら健康で生き生きと過ごせるよう、健康麻雀を楽しんでみませんか。親切で丁寧な指導のもと、楽しく麻雀を覚えられます。そして6か月後には、ステップアップコースへと進めます。興味のある方は湖北地区社協へ申し込んでください。



## シニア楽々講座

=新木まちづくり協議会=

山口先生の「おもしろく、ためになるお話」と「リズム体操」で、いつまでも若さを保ちましょう。動きやすい服装でご参加ください。みんなで輪になって、体操しましょう!

日時 令和2年3月28日(土) 13時30分~

場所 新木近隣センター多目的ホール

内容 得になる話「認知症について知ろう!」

講師 山口江美さん(鼓響・理事長)

参加 無料(当日参加OK)

問合せ 新木近隣センター 7188-2010

湖北地区社協事務所 7187-2551

## 感謝状贈呈式と地域お楽しみ会の報告

1月19日(日)湖北地区社協は創設20周年にあたり、これまで特にお世話になった27団体に、公民館(コホミン)大ホールにて市社協の湯下会長を来賓にお招きし、感謝状の贈呈式を行いました。会場には地域の方200人以上が集まり、古戸はやし連中の里神楽や落語家の年始噺を楽しみながら、見守っていただきました。

里神楽では古戸に伝わる民俗芸能と、伝統的な笛・太鼓によるお囃子で、客席にはほっこりとした笑顔があふれていました。途中、客席を回る獅子舞と大黒様による正月早々縁起の良い、「福まき」の演出もありました。

昔昔亭桃之助、山遊亭くま八のご両人はさすがプロ。「猫の皿」と「八五郎出世」の二席で会場は笑いに包まれ、久しぶりの落語を楽しんでいました。

地区社協委員一同、気持ちを新たに、皆様のご協力を頼りにして次の10年に向け歩を進めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



小槌で福をまく



子育て奮闘中のお母さん！忙しい毎日に疲れていたり、一人で悩むこととかありませんか？「あやっこルーム」と「あやっこひろば」は毎月一回お子さんを連れて集まり、のんびりと楽しくおしゃべりをしながら、友達づくりをしていただく場です。

ぜひ親子で遊びに来てください。

問い合わせ 湖北地区社協事務所 7187-2551



## <ひろば> (0歳児対象)

会場 湖北地区社協事務所 受付 10時～

2月20日(木) ベビーヨガ

3月19日(木) お楽しみパーティー

4月16日(木) 未定

5月21日(木) 未定



## <ルーム> (就学前のお子さん)

会場 新木近隣センター 受付 9時45分～

2月13日(木) みんなであそぼ

折り紙・おひなさま

3月12日(木) おはなし会

(手遊びほか)

4月9日(木) みんなであそぼ

折り紙・こいのぼり・カブト

5月14日(木) 親子でバランスボール

(汗拭きタオル・飲み物各自持参)



## ふれあいサロン

住み慣れた地域の中で人とつながり、社会参加の場として皆様楽しんでいただけるように、ある時は、元気に歌を歌い、ある時は社会問題となっている講話に耳を傾け、また、頭と体を柔らかく鍛える体操にチャレンジ等と、楽しいプログラムをご用意して皆様の参加をお待ちしています。どちらも10時～11時30分です。お気軽にお出かけください。

### 湖北地区ふれあいサロン

代表:長谷川淳子 7188-7080

会場 湖北地区公民館

2月28日(金) お楽しみ会 落語・ハンドベル  
みんなで歌いましょう 食事会

3月 お休み

4月10日(金) 高齢者支援課等の挨拶  
YtoK 春のコンサート

5月15日(金) バス旅行



### 新木地区ふれあいサロン

代表:和田公子 7105-5132

会場 新木近隣センター

2月 お休み

3月11日(水) お楽しみ会

我孫子 SWG68 の皆さんによるダンス  
みんなで歌いましょう 食事会

4月8日(水) 高齢者なんでも相談室の話  
保健士による健康講座&体操

5月13日(水) 悪徳詐欺に騙されないために



## 【親子で楽しむ いご(囲碁)教室】

### 参加者募集!

初めての方でも先生がつくから安心して参加できます。親子で囲碁を一緒に楽しみましょう。お待ちしております。

日時 2月22日(土)、3月21日(土)  
10:00～11:30

場所 ウエルシア我孫子新木駅前店

募集 小学生の親子5組(先着順)

費用 無料

内容 囲碁のやり方

問い合わせ 社協事務所 7187-2551



## 福祉懇談会のご案内

自然災害が多発しています。いつ私たち湖北地区も巻き込まれるかわかりません。そこで今回は下記の内容で行います。

日時 3月10日(火) 13:30～15:30

場所 湖北地区公民館(コホミン) 第3学習室

内容 避難所運営訓練(カードゲーム方式)

講師 市社会福祉協議会の担当者

対象 主に民生委員、社協委員、自治会防災担当

問い合わせ 社協事務所 7187-2551

# =下新木自治会= “うちの自治会・区” 第16回

▽会長で区長

国道356を東に進むと左側に萱不合(ふきあいず)神社があり、その先の同じく左側に廃寺となった長福寺の跡地に「下新木自治会集会所」がある。自治会長の根本一男さんが出迎えてくれた。建物は築約50年と古いが内部は広かった。



根本一男会長

自治会は132世帯、18班に分かれている。昔から住んでおられた方と新しく移って来られた方たちが混在している。もともとは下新木区だったが、人口増で行政への届け出を「下新木自治会」とした。しかし区域内には昔から氏子としてお守りしてきた萱不合神社がある。毎月の清掃や10月1日に地域の五穀豊穡のお祈り、1月の成人の日に御備社など区としての恒例行事を行う必要がある。そこで自治会内に“区”時代の組織形態も併せ持ち、68世帯7班がその役割を担っている。ということで根本さんは自治会長にして区長でもある。

役員任期は会長(区長)1人2年、会計1人2年、班長1年、評議員5人は3年となっている。会長経験者などが評議員になることで、活動をスムーズに継承している。役員は自治会の会計報告や年間計画をまとめたあと、区についても同様の作業をダブルで行う。また、区の中には長老や氏子総代と呼ばれる方たちがいて、困った時の相談役として大きな推進力になっている。

▽“近助”付き合い

地区内の高齢化は他と変わらないが、7か所あるごみステーションの清掃やごみ出しでのトラブルはなく、資源ごみの袋出しも自分たちでやっている。「共助」は多少抽象的だが、回覧板などでお互いの顔が見える「近助」を大事にしたいと言う。今後の課題として根本会長は、自治会全世帯に「安心カード」を配布し、何かの時にすぐ「公助」に結び付けられる態勢づくりを掲げている。

子供会、老人会、防災委員会も無いというが、「近助」付き合いでカバーしているようだ。新旧住民のスムーズな共存はユニークな形態で、おおむね良好な自治会運営は敬服に値する。とはいえ、低い声と穏やかなお話しぶりからは推察できないが、自治会と区のはざままで根本さんのご苦勞はいろいろあるはず。今後の下新木自治会の活躍に注目です。

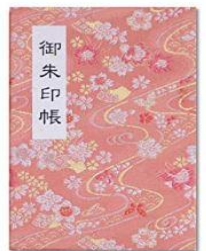
## ▽ちょっとイイ話

～御朱印帳の親子1ルー～

秋晴れの川越は少し暑いくらいでした。旅のついでに喜多院に参拝し、2冊目の御朱印帳に墨痕鮮やかな社名と朱印をいただきました。2冊目の余白はまだ大分ある。

8年前に義母が亡くなって遺品整理をしているとき、2冊の御朱印帳を見つけました。午前、「もう行けそうにないから受け取ってくれないか」と言っていたのを思い出した。自分には御朱印をいただく習慣はなく、どうしようかと思ったが遺志を継ぐことにしました。今こうしていると、秋空から義母の笑顔に見守られているような気がします。

余白はまだある。心のふたり旅を続けていこうと思う。



### 寄付金、寄贈品の紹介

こほく福祉まつりのバザーでは、皆様から貴重な野菜をはじめとして、多数のご提供品がありました。また、年末に「福祉活動へ」とご寄付をいただきました。コツコツと貯めた一円玉がたくさんありました。どちらも感謝です。

ありがとうございました。



### 編集後記

こほく福祉まつりでは沢山の子どもボランティアの意欲的な参加がありました。各コーナーで一生懸命に動いていました。故郷・我孫子の思い出作りになったのでは…。

湖北地区社協はこれからも学校と協力し合い、福祉教育に努めていきます。